福祉おびつ

第47号
令和４年３月31日発行
小櫃地区社会福祉協議会
TEL/FAX 0439-35-2940
編集：広報委員会

－コロナのない春を待ちわびて－

今年の冬は例年になく寒い日が多かったようですが、そんな冬を乗り越えようやく春の季節がやってきました。一方で昨年末ようやく落ち着いたかに見えた新型コロナ感染症ですが、年明けから急速に感染者が増えだして、オミクロン株の流行が地域にも広がっていますね。皆さん３回目のワクチン接種も進んでいるとは思いますが、「マスクの着用」「手洗い」「密接、密集、密閉」の基本生活に気を付けながら、コロナが収束する春の訪れを迎えたいものです。

令和３年度事業報告

令和３年度の小櫃地区社会福祉協議会の事業は、長引く新型コロナウイルス感染防止対策の影響を強く受けて、敬老会をはじめとする予定していた多くの事業を、開催することができませんでした。このように事業に制約の多い中ですが、ボランティア理事を中心に月例の定例会を開き、可能な活動を続けてきました。

【卒寿者への記念品贈呈】

今年度当地区においてお元気に90歳をお迎えの方28名に、担当の理事から記念品をお届けしました。

【一人暮らし高齢者へ小学生からの年賀状】

小学生にも高齢者を敬う心を育んでもらおうと、小学４年生に手作りの年賀状を作ってもらい、地域で一人暮らしの高齢者に送っています。

【見守り訪問・安否確認】

年３回75歳以上の高齢者や80歳以上の高齢者世帯を担当理事が訪問して見守りを行い、コロナ禍のお困り事などお聞きしています。

【おびつスマイルサロン“いーね”】

「日々の暮らしの中で一息つける場」として皆さんに利用いただこうと、昨年３月からサロン立ち上げ準備会を進めています。コロナ明けには開催できそうです。

・開催日：毎月1回第3金曜午後1時半より
・場　所：小櫃公民館
・対象者：話したい！聞いてあげたい！そんな方
・内　容：レク、ミニ講演、おしゃべり
・問合せ：小櫃公民館　0439（35）2488

おびつ
スマイルサロン
“いーね”

小櫃のお元気さん

昨年に引き続き敬老会の開催はできませんでしたが、小櫃のお元気さんをご紹介いたします。

【令和3年度90歳の卒寿をおむかえの皆様】

露崎 智江　（山本）	座間 シゲ（賀恵渕）	奥倉 秀子　（箕輪）	水田 順子　（末吉）
保美 たか子（山本）	地曳 市子　（戸崎）	喜多見 さと（箕輪）	鹿島 榮子　（末吉）
鳥海 久雄　（山本）	相川 まつ子（戸崎）	松崎 ひで　（俵田）	小泉 ひで　（末吉）
三上 玲子　（山本）	松崎 秀子　（戸崎）	鈴木 すみ　（俵田）	近藤 久雄　（末吉）
小澤 睦子　（西原）	増田　博　（岩出）	駒 おせい　（末吉）	吉沢 時雄　（三田）
小峰 好子（賀恵渕）	河名 きみ　（箕輪）	笹本 たけ　（末吉）	篠田 はる　（三田）
川名 きみ（賀恵渕）	高野 壽枝子（箕輪）	高橋 キク　（末吉）	唐鎌 きん（長谷川）

長寿者インタビュー

①長寿の秘訣　②健康管理　③心がけていること
④日常の楽しみ　⑤ストレス発散

＊喜多見さとさん

①明るく、くよくよしないことかな
②特にありません
③なるべく野菜をとり、塩分控えめで
④一日テレビを見ることかな
⑤テレビを見ることと、毎日新聞に掲載されている数独クイズをやることがいいのかな。10年近く続けているからね。

＊保美たか子さん

①足踏みなどで体を動かすように心がけています。
②コロナで健康体操はお休みですが、自宅で足指のグーパー運動をしてます。
③体を動かしています。
④あまりなくなってしまいました。
⑤お友達との長電話ですかね。そもそもストレスあまり感じません

＊金田まつさん

賀恵渕にお住いで家族4人で楽しくお過ごしの金田まつさんは、大正5年生まれの100歳。昨年9月に、菅 内閣総理大臣より祝いをいただきました。若いころは陸上の選手で活躍、早寝早起きで趣味は花つくりや手芸。最近困ったのは針目が通らなくなったこととか。ご家族皆さんに囲まれて、お元気にお過ごしでした。

小櫃地区で活躍するボランティア紹介

私たちは地域でボランティア活動の輪を広めようと、日頃活動しています。
前号に引き続き地域で活躍する元気な皆さんに登場いただき、活動内容を
①～⑥にご紹介いただきました。

①名称 ②活動開始時期 ③人数 ④メンバー構成 ⑤活動内容 ⑥今後の抱負

戸崎街道で花壇づくりをする戸一地区の皆さん

①《城山台美化の会》
②平成20年頃から
③会員27名で、うち女性が15名
④戸一自治会1班、5班の有志の皆さん
⑤県道 長浦･上総線周辺の住民有志が集まって、歩道や交差点付近のスペースを利用して草取りや花壇の管理をしています。年3回、毎回700鉢の植え替えを行い、季節の花を咲かせています。終了後はその場で茶飲み会を行います。
⑥道路沿いの草ぼうぼうを綺麗にしようと始めた活動は、地域住民の交流に役立っており、今後も継続してまいります。活動に協力いただいている県土木や地元企業に感謝申し上げます。

小櫃小学校裏の森を整備活用する会

①《小櫃の森整備活用推進委員会》
②平成13年
③約30人
④地域代表者、有識者、学校長と教頭、職員、PTA役員、学童保育指導者や保護者代表など
⑤小櫃小学校に隣接し、教育委員会より教育の森として指定されている小櫃の森を整備し、自然の中で子供達の体験学習に役立てる。具体的な活動は下草刈り、枯れ木や竹の伐採、落ち葉や枝の片づけなどを、年１回３月上旬に行っている。
⑥整備した小櫃の森は子供たちがうまく活用しており、引き続き整備を継続して行きたい。

農地の環境を守る、山本･西原･平沢･賀恵渕地区の皆さん

①《梶山堰資源保全会》
②平成29年設立
③300名（山本130、西一67、西二27、賀恵渕75）
④地域の環境を守ろうと考える人、非農家含めて誰でも。
⑤自治会内の班単位で計画を立て、農地周辺の草刈り、水路の泥上げ、農道や公園整備などの環境整備活動を月２回程度行っている。
⑥里山の環境保全と地域住民の交流の場として役立つ活動となっており、今後も継続して行きます。

お知らせ

【福祉功労者表彰】

令和４年１月27日に予定していた「第50回君津市社会福祉大会」は、コロナウイルス感染拡大のため中止となりましたが、永年当地区の福祉活動の推進と発展にご尽力された塩田美和子さんが、君津市社会福祉協議会長表彰を受賞されました。10年以上の永きにわたるご奉仕に感謝申し上げます。

【寄付】

令和３年度小櫃地区自治会連絡協議会様よりご寄付いただきました。お寄せいただいた浄財は、本会の貴重な財源として有効に使わせていただきます。有難うございました。

【令和4年度主要事業】

一日も早いコロナ禍の収束を願って、以下の事業を計画いたしております。

事　業　名	開催時期	事　業　名	開催時期
役員研修	通年	敬老会又は卒寿者お祝い	10月
青少年活動支援	7月、9月、12月	見守り訪問（一人暮らし）	７月、12月、２月
広報誌の発行	10月、3月	友愛訪問（高齢者世帯）	12月
ふれあいコール安否確認	通年	男の料理教室	年２回
バスハイク	10月	スマイルサロン“いーね”	月１回

【おびつスマイルサロン“いーね”準備会の進捗】

「高齢者が住み慣れた地域で活き活きと、生活に張りを持って暮らし続ける」ことが出来る環境を地域に創ろうと、地区社会福祉協議会、生活支援コーディネーター、公民館などが中心となってサロン活動を始めようと準備を進めています。愛称を「おびつスマイルサロン“いーね”」といいます。このサロン活動では、地域の「誰もが」気軽に来られる場所として公民館のロビーや講堂を利用し、皆さんが気軽に「おしゃべり」することで、日常に充足感や充実感が得られ、「日々の暮らしの中で一息つける場」になっていただければと思っております。

開催はコロナ次第ですが、環境が整い次第ご案内いたしますので是非ご参加ください。

【君津市社会福祉協議会賛助会員加入のお願い】

社会福祉法人君津市社会福祉協議会は、令和３年度に設立50周年を迎えました。これまで地域住民や関係機関の皆様のご支援をいただきながら、社会福祉法に位置付けられた地域福祉の推進役として「支えあい・助け合いの福祉のまちづくり」の実現に向け、事業を実施しています。今後も住民の方々の様々なお困りごとに対する支援活動を充実させるため、地域に寄り添った福祉事業を展開していきます。

つきましては、この活動趣旨をご賢察の上、賛助会員（１口1,000円）としてご加入いただき、財政面でのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人
君津市社会福祉協議会

ご加入については君津市社会福祉協議会（電話 0439-57-2250）までお問い合わせください。

※小櫃地区社会福祉協議会の事業は、君津市社会福祉協議会からの助成金を主な財源としております。